



2020年12月某日

差枚

+4620枚

RANK

S

## 実戦機種

盗忍！剛衛門、SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ、パチスロゴッドイーター、交響詩篇エウレカセブン3 HI-EVOLUTION ZERO

## 実戦レポート

前回、今年3度目となる約3ヶ月ぶりのS級をゲットし、気を良くして迎えたこの日の実戦。あまりに気持ちに余裕がありすぎたせいか、オンライン抽選では見事に3桁達成の「106番」という数字を頂戴し、再整列してみればなんと最後尾から2番目という絶悪の位置。とはいえ、今回のお店は「高設定が入る定番機種」的なものがさほど無く、期待値としてはどの機種にもある程度均等に高設定が望めるので、余り物から探せばいいや～ぐらいの楽観的な考えで入店。

しかし、さすがにメイン機種や人気どころは埋まってしまっていたので、まず向かったのはバラエティコーナー。そして欲望のままに「盗忍！剛衛門」を打ち始めるも、ハッと思い直してヤメ。いかんいかん、この午前中の1～2時間は大事なんだ。少しでも情報を集めて、高設定投入パターンの手がかりを探さねば...

全台系、特定末尾、バラエティコーナー、そのどれかのパターンに引っかかってくれ...という願いを込めて2台目は「バジリスクⅢ」、3台目は「パチスロゴッドイーター」を打つも、ともに成果ナシ。いやあー、参ったねこりゃ。空き台は少々あるものの、この時点で捨てられていたり、手付かずだったりする台がたまたま高設定だという可能性は、果たしてどれほどあるものか？

そんな中で目を付けたのは、おなじみ「エウレカ3」。4台中1台だけ空いており、それが4台の中ではもっとも回転数が少なく、いかにも「全台系じゃなさそうだな」ぐらいの感覚で捨てられたっぽい台だ。しかし、ここでオレが意識したのは特定末尾のパターンの方。このエウレカ3が4台、さらにその向こうにある「SLOTまどか新編」とあわせた8台の中に、どれか一つは当りの末尾があるはずである。という視点で見ると、エウレカ3の他3台はあまり良い挙動ではなく、SLOTまどか新編のほうも空き台がチラホラ出ており、いずれも決め手に欠けそうな雰囲気だ。となれば、まだ回転数が少ないこの台、打ってみる価値はあるんじゃないか...？

というわけで打ち始めると、初当りを2回取った直後の通常時に、2周期目でスピアヘッドが画面を横切り。おお...ATレベル3以上じゃねーか！ 初期スタートがLV2で、1周期目を消化した時に上がった？ それとも初期から3以上スタート？ いずれにせよ設定への期待もテンションも非常に上がる挙動だ！ そしてこの高レベルをきっちり活かして、突入させたATではSPEC3モードまで一直線。その後も初当りは早いし、REG後の6択1回正解でATに突入するし、完全に6の挙動です。最終的には5000枚オーバーを達成し、なんと2連続でのS級ゲットだ!!